



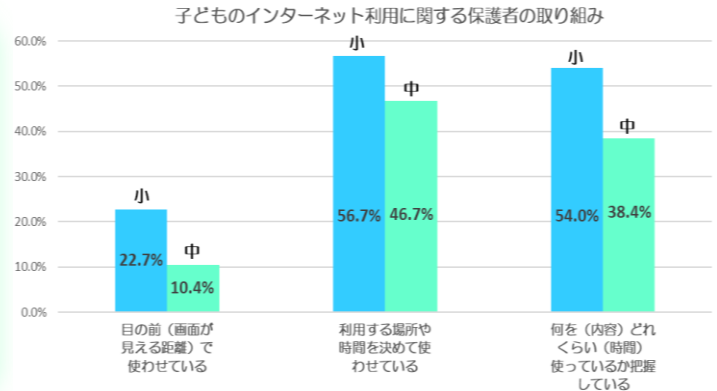
## 保護者ができること

出典 ことば家庭庁 『R6 青少年のインターネット利用環境実態調査』  
警察庁 『R6 少年非行及び子供の性被害の状況』



### 1 把握する

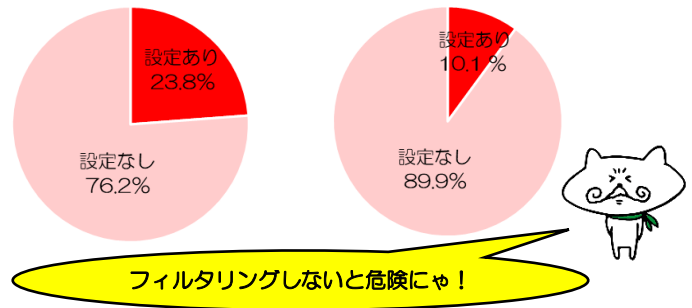
インターネットや SNS は知りたい情報をその場で調べたり、人間関係を構築したりするために役立つツールです。しかし、正しい使い方を身に付けていないと危険なことになりえることを保護者も把握する必要があります。



### 2 整備する

子どもたちが安全に利用するには、保護者がペアレンタルコントロール(フィルタリングを行ったり、有害サイトやアプリ等の利用制限をしたりすること)を行い、子どもを見守ることが重要です。

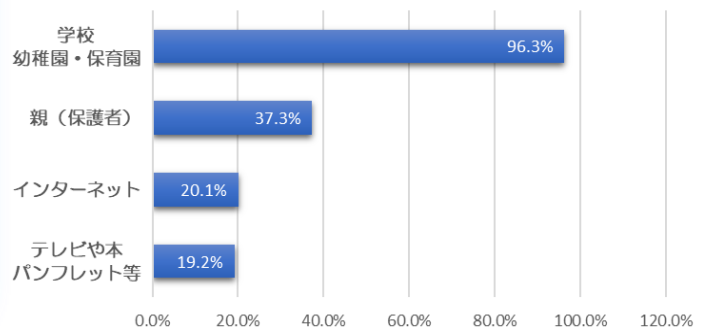
フィルタリングの使用率 SNSに起因する犯罪被害児童生徒のフィルタリング使用率



### 3 協働する

子どもたちが、安全かつ正しく活用する力を身に付けていくためには、「正しく安全に使いたい」という気持ちを育てることがスタートになります。安全に正しく使う力を家庭と学校で協働して育てていきましょう!

インターネットの危険性についての説明を受けたり学んだりした機会



## ご活用を! 『GIGA ワークブックなると』

鳴門市では、活用型情報モラル教材「GIGA ワークブックなると」を作成し、児童生徒のタブレット端末に配信をしています。このワークブックは、これからの情報社会を生き抜くために必要な情報活用能力を身に付けるための教材です。是非、ご家庭でお子様と一緒にご活用ください。



## 保護者へのお願い

お子様が一人で悩みや問題を抱え込まないためにも、普段から声かけをお願いします。相談があった際にはじっくりと話をきいてあげてください。お困りの際には下記にご相談ください。